人文学・社会科学データインフラストラクチャー
強化事業フォーラム

人文学・社会科学における データ基盤の強化と実践

―信頼できるデータ管理・再利用と教育活用をめざして―

2026年1月30日(金) 13:00-17:30

会場：福武ラーニングシアター／ ハイブリッド開催
（東京大学本郷キャンパス）

近年、研究データのオープンサイエンス化と利活用の重要性が高まるなか、単にデータを公開するだけでなく、その信頼性を担保するためのデータ管理と、研究・教育・社会貢献など多様な場面でデータが容易に活用できる環境の整備が求められています。

本フォーラムは、人文学・社会科学分野における研究データをめぐる共通課題を掘り下げ、持続可能な研究基盤の将来像を多角的に議論します。特に、研究データの適切な保存・整理・共有・流通を支える管理体制のあり方と、教育現場を含む実践におけるデータ活用の可能性と方法論に焦点を当てます。

プログラム

総合司会　渋谷 綾子（東京大学史料編纂所 特任助教）

13:00～13:10 **開会挨拶**　尾上 陽介（東京大学史料編纂所 所長）

第一部

13:10～14:25 **各機関からの報告**

報告1　東京大学史料編纂所

報告2　東京大学社会科学研究所

報告3　神戸大学附属図書館

報告4　奈良文化財研究所

報告5　国立情報学研究所

第二部

14:45～16:15 **基調講演**

「教育および研究におけるJDCatデータの利活用」

・原　正一郎
（京都大学東南アジア地域研究研究所 名誉教授）

・宋　財泫
（関西大学総合情報学部 准教授）

・Cosima Wagner
(ベルリン自由大学リエゾン・ライブラリアン）

第三部

16:35～17:20 **パネルディスカッション**

司会　三輪　哲（立教大学社会学部 教授）

17:20～17:30 **閉会挨拶**

宇野 重規（東京大学社会科学研究所 所長）

申し込みはこちらから
締切 2026年1月27日（火）

本イベントは JSPS 人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業（課題番号：ＪＰＪＳ００３２０２３１００１）の委託を受けております。

主催：東京大学史料編纂所・社会科学研究所

本事業ウェブサイトはこちら： https://www.hi.u-tokyo.ac.jp/di/